

まちだ けいじばん

令和5年秋の褒章 井上博之氏が藍綬褒章を受章されました

☎防災課☎724・3254

長年にわたる消防活動への多大なる尽力が評価され、町田市消防団副団長の井上博之氏が、令和5年秋の褒章(藍綬褒章)を受章されました。

その報告のため、昨年11月27日に市役所を訪れました。

消防団員募集中

町田市消防団では、共に地域を守る仲間を募集しています。



新しい年を迎えました。市民の皆様には健康で穏やかな正月を過ごされたのではと思います。

元旦、年賀状の返信を終えたところで、地震のニュースが飛び込んできました。石川県、能登半島を中心に震度7の大地震です。翌日以降、被害の状況がはっきりするにつれて、亡くなった方も増えています。また、倒壊した木造家屋の多さにも驚かされました。亡くなられた方にお悔やみを申し上げますとともに、被災された方々にお見舞いを申し上げます。

もう一つ、びっくりしたのは、翌日2日の羽田空港での旅客機の事故です。旅客機の400人近い乗客、乗員はキャビンアテンダントの迅速な対応もあって奇跡的に無事でしたが、衝突した海上保安庁の航空機では、5人の乗員が亡くなってしまいました。ご冥福をお祈りします。

事故原因はまだ確定していませんので、軽々に物は言えませんが、海上保安庁の当該機は、能登半島の地震の被災地へ救援物資を緊急輸送する

ため新潟へ向かうところだったそうです。一刻も早く届ける、そんなはやる気持ちが背景にあったのかも知れません。

さて、このところ毎年正月に訪れている町田薬師池公園四季彩の杜。今年も、池には、冬鳥のキンクロハジロとホシハジロが入っています。漢字では「羽白鴨」と書きますが、飛んだ時に風切り羽根が白く見えるところから来た名前です。どちらも、潜って餌を採る「潜水鴨」で、盛んに潜っていました。

林内には、いつものとおり、シジュウカラやヤマガラなどのカラ類に混じってエナガ、メジロそれとキツツキのコゲラで混群を作っていました。

能登半島の地震に見舞われた市町村の復旧、復興が急がれます。町田市は当該市町村との災害時救援協定を結んではいませんが、義援金の募金・援助について日本赤十字社を通じて行っています。市民の皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。



ニリンソウとアカハラ(水彩画)

令和6年能登半島地震災害義援金の受け付けについて

☎日本赤十字社パートナーシップ推進部☎03・4363・2056
町田市福祉総務課☎724・2537

日本赤十字社では、12月27日(金)まで義援金を受け付けています。ご協力をお願いします。詳細は市HPをご覧ください。



第51回町田市こどもマラソン大会を開催しました

☎スポーツ振興課☎724・4036

町田市こどもマラソン大会が昨年12月9日に野津田公園内(町田GIONスタジアム及びその周辺)で開催され、総勢1527人の小学3~6年生が元気いっぱいに走りました。優勝者は右表のとおりです。その他のレース結果等の詳細は、市HP(右記二次元コード)をご覧ください。

優勝者一覧(敬称略)

【距離】3・4年生=2000m
5・6年生=3000m

		氏名	所属
3年生	男子	山田 龍生	町田第一
	女子	工藤 凜子	三輪
4年生	男子	暮地本 悟	南大谷
	女子	中西 柑風	小山中央
5年生	男子	矢部 慈惺	町田第一
	女子	川村 璃々子	小山中央
6年生	男子	浅川 諒成	鶴間
	女子	福永 桔子	相原

町田の古民家 民俗建築研究家小林昌人が見た住まいのかたち展

☎生涯学習総務課☎724・2554

市内に在住し、長年にわたって古民家を研究した小林昌人(1931~2001)の調査資料を中心に、薬師池公園内にある旧永井家住宅や旧荻野家住宅を始め、町

田の古民家の魅力を紹介します。
☎1月22日(月)~2月2日(金)、午前8時30分~午後5時(1月27日を除く、初日は正午から、最終日は正午まで)
☎イベントスタジオ(市庁舎1階)

少女たちのお手紙文化 1890-1940展 変わらぬ想いは時を超えて

☎町田市民文学館☎739・3420

封筒や便箋などの手紙道具、手紙の用例集、文通の場となった少女雑誌、実際の手紙などを通して、近代日本において特に少女たちが担ってきた「お手紙文化」を振り返る展覧会です。

☎会期1月20日(土)~3月24日(日)、午前10時~午後5時
☎休館日月曜日(2月12日は開館)、2月8日(休)、3月14日(休)

☎場同館2階展示室

関連イベント

①ワークショップ「なぞって楽しむ はじめてのガラスペン教室」

大正期の少女たちが愛用したペン習字練習帳をお手本に、ガラスペンですてきな字を書くコツを教わります。

☎3月2日(土)午後1時30分~3時30分
☎場同館

☎講ペン字クリエイター・Tommy / 越智知美氏

☎定15人(申し込み順)
☎費2500円

☎申2月3日正午から電話で同館へ。

②トークショー「昭和レトロ・紙ものの魅力 愛でる喜び、あつめる楽しみ」

レトロで斬新な「紙もの」の魅力

と、それらを蒐集する楽しみや極意を語り合います。

☎3月17日(日)午後2時~3時30分
☎場同館

☎講イラストレーター・浅生ハルミン氏、本展アドバイザー・山田俊幸氏
☎定60人(申し込み順)

☎申1次受付=1月15日正午~2月5日午後7時にイベシス☎コード240206Aへ/2次受付=2月6日正午~3月13日にイベントダイヤル(☎724・5656)またはイベシスへ。

③担当学芸員によるふみの日展示解説

☎1月23日(火)、2月3日(土)、3月23日(土)、午後2時から40分程度

☎場同館2階展示室



今号の広報紙は、9万906部作成し、1部当たりの単価は23円となります(職員人件費を含みます。また作成経費に広告収入等の歳入を充当しています)。